

風倒木伐採



作業前

チョット見づらいですが、スギの木が途中から折れて、桜の木に引っ掛かっています。先日の強風で折れたものと思われます。ちょうど通路の真上になるので、見るからに危なそうですね。



別の角度からの写真です。
下に人が居ると大きさがわかりますね。

「ロープを掛けるにも、斜面なのでしごが安定しません、上部を木に縛って作業を行いました。」



ロープを掛け、倒す方向に小口を切り、正確に倒します。
掛木になっているため、倒れる方向が定まらないので、ロープで介助して倒します。
搬出は人力作業になります、手足を挟まないよう注意して行います。



逆光の写真で見づらいですが、スギの木が折れた勢いで、桜の木の枝も何本が折れていました。残っている折れ枝を落している様子です。

「折れて樹皮が少し残った枝先に桜の花が咲いていました。咲こうとする春の力強さを感じました」



作業後

無事作業が終わり片付けも終了しました。

日差しも射して明るくなり、通路を安全に通行できるようになりました。

この日はなぜか、小型チェーンソウの機嫌が悪く、なかなかエンジンがかかりませんでした。チェーンソウのブレードも刃も新しいものに交換したので、切れ味最高のはずなのですが、・・・？

伐採の段取りが終わって、しばらくしてからもう一度エンジンを掛けると、今度は生き良い良くエンジンがかかりました。(実は、ガソリンとチェーンオイルを間違えて入れてあった様です。よく見ないと間違いやすい形状ですね。思い込みでやっちゃだめですね。みんなで反省!!)